細川正博（ほそかわまさひろ）・略歴

◆地元生まれ、サラリーマンを経験

昭和53年（1978年）10月、豊島区南大塚生まれ。
私立巣鴨幼稚園、区立巣鴨小学校、法政大学第一高等学校、法政大学法学部政治学科卒。財団法人建設物価調査会（専門誌調査員）で約10年勤務。
家族は、妻、子供3人、インコ。

経歴、実績、政策の詳細はHPに記載

◆小池都知事の選挙をサポート

平成23年（2011年）の豊島区議会議員選挙で初当選、以降3期連続当選。
豊島区監査委員、子ども文教委員長、会派幹事長など歴任。
28年7月の都知事選挙にて小池ゆりこ候補を支援、同年12月に都民ファーストの会豊島区議団を結成。
都民ファーストの会基礎自治体連絡協議会事務局長・豊島総支部事務局長として事務方を取り仕切る。

◆主な公職・役職など

- 豊島区軟式野球連盟　豊島リーグ副会長
- 豊島区空手道連盟　顧問／・豊島区ラジオ体操連盟　役員
- 大塚三業通り商店街　相談役／・豊島消防団第2分団　班長

【細川正博選挙事務所】
南大塚 3-44-14 シティハウス南大塚レジデンス 1階
TEL 03-3940-7608　FAX 03-6774-8774
Mail： info@hosokawamasahiro.jp

〈頒布責任者〉太田和明　豊島区南大塚 1-46-26
〈印刷者〉株式会社亀井印刷　豊島区北大塚 2-19-6

都民ファーストの会 公認 豊島区議会議員候補

細川正博
まさひろ

44歳現職

巣鴨小OB。
豊島に恩返し。

期日前投票4月17日（月）～4月22日（土）
4月23日（日）豊島区議会議員選挙

◇誰もが安心して過ごせ、愛着の持てる豊島区を目指します！

1 安全安心に住めるまちへ、防災・治安・環境対策に力を入れます

〈政策〉 無電柱化の更なる推進、感染症と自然災害の複合災害を防ぐ体制の構築、交通不便地域の解消に向けた対策の推進

〈実績〉 救援センター敷地内のマンホールトイレ整備事業の予算化、南大塚１丁目のゲリラ豪雨対策、食品ロス削減へ「TABETE」との協定

2 教育環境を整え、子供たちの生きる力を育みます

〈政策〉 未改築校へ改築校と同様の ICT 機器等の整備、教職員の働き方改革の更なる推進、学校・家庭・地域の連携の更なる深化

〈実績〉 通学路等のブロック塀対策、インクルーシブ教育の実現へ現状を改善、コミュニティ・スクールの推進

3 子の誕生を喜び、長寿を楽しめるように生活環境を充実させます

〈政策〉 妊娠から出産・子育てまで切れ目のない所得制限なしの子供家庭支援の充実、介護予防・フレイル予防・認知症対策の推進

〈実績〉 インクルーシブ公園・遊具の設置、23 区初の骨髄移植ドナー支援制度導入、相談窓口の一元化などひきこもり状態の方への支援充実

4 地域の力を引き出し、地域活性化を図ります

〈政策〉 行政・地域の連携推進、町会・商店街の支援充実、地方との共生推進

〈実績〉 「東京としまの宝物」を開催、大塚三業通り商店街の立上げに関わる、キャッシュレス決済の補助事業実現

5 よりよい区民サービスのため、不断の政治・行財政改革を行います

〈政策〉 行政 DX 化（公共施設の予約システム一元化・ネット決済実現など）、更なる議会改革推進

〈実績〉 「としまイクボス宣言」の実現、議会出席時の費用弁償廃止、議会傍聴者への資料提供方法改善

救援センター敷地内のマンホールトイレ整備事業の予算化

私の提言で５年度予算に予算化。
これまでは路上に設置する計画となっていた救援センターの状況が改善します。
５年度は巣鴨小・西巣鴨中など５カ所、
６年度は豊成小など３か所整備予定。

巣鴨小正門前のマンホール。敷地内にマンホールトイレを設置する場所がなく、路上に設置する計画となっていました。

インクルーシブ公園・遊具の設置

私の提言で西巣鴨小に設置。他に、としまキッズパークや大塚台公園など７つの区内公園・児童遊園に設置されています。

政策・実績の詳細は
細川正博 HP へ